

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 6 月 14 日 (2007.6.14)

【公表番号】特表 2006-525750 (P2006-525750A)
 【公表日】平成 18 年 11 月 9 日 (2006.11.9)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-044
 【出願番号】特願 2006-509997 (P2006-509997)
 【国際特許分類】

H 0 3 K 5/1252 (2006.01)

H 0 3 K 5/06 (2006.01)

G 0 6 F 1/04 (2006.01)

【F I】

H 0 3 K 5/01 G

H 0 3 K 5/06

G 0 6 F 1/04 A

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 4 月 11 日 (2007.4.11)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

位相の異なる複数の周期波形を受けて、ゲート済周期波形を発生するシステムであって

（ a ）論理素子に電氣的に接続され、前記複数の周期波形の中から一つの周期波形を選択するセレクトと、

（ b ）前記ゲート済周期波形内に不要な変化を生じさせることなく前記ゲート済周期波形が発止されるために、一つの周期波形の位相に基づき遅延イネーブル信号を提供するアセンブリと、

を備え、

前記論理素子は、前記遅延イネーブル信号及び前記選択された周期波形に基づいて前記ゲート済周期波形を発生させる、
ことを特徴とするシステム。

【請求項 2】

請求項 1 記載のシステムにおいて、
発生器が周期波形について複数通りの位相を発生させ、
前記アセンブリが位相情報を受け取り、受け取った位相情報に基づき前記遅延イネーブル信号を発生させる、
ことを特徴とするシステム。

【請求項 3】

請求項 1 記載のシステムにおいて、
前記セレクトはマルチプレクサである、
ことを特徴とするシステム。